

緊急特集 ブロック塀対策について

特集1 31年度予算でココが変わります！

特集2 これからの練馬区のためにやるべき事

ご挨拶 さらなる行財政改革の推進を目指して

本音で語ります！
Real Intention!
リアルインテンション

区民の命を守る

緊急特集

区内
民有地
にある

危険なブロック塀の 早期完全除去を目指します！

■ブロック塀の耐用年数は30年!?

日本建築学会によると一般的にブロック塀の耐用年数は30年程度と言われています。二酸化炭素による中性化や雨水が内部に染みることによって発生する錆で、年月と共にもろくなっていくと言われています。このチラシを読んで頂いている区民の方々の身近にも、このような老朽化したブロック塀はありませんか？



■現在、区内全域の道路に面したブロック塀を調査しています。

大阪北部地震で発生したブロック塀倒壊の死亡事故を受けて、練馬区では区内全域のブロック塀の実態調査を昨年10月より進めています。調査対象となるのは30cm以上(ブロック3段以上)のブロック塀、大谷石塀、万年塀などで約5万件について一次調査を行い、そのうち目視により法に不適合のものや、老朽化が進んでいると思われる塀、約2万件について二次調査としてさらに詳しく調査を進めています。



調査後に特に危険と判定されたブロック塀について、所有者さんへ適切な管理の周知、除却費用についての助成制度の充実化を図るなど、平成31年度中に危険箇所を完全除却できるための対策を講じるよう、区に対し求めてまいります。

日本各地で起こる災害現場を歩いて視察し、区の防災対策に活かしていきます。



事務所の
ご案内

■井上 勇一郎事務所のご案内

向山事務所 | 〒176-0022 東京都練馬区向山3-1-32 関町事務所 | 〒177-0053 東京都練馬区関町南4-6-12-603

TEL. 03-3926-7146 FAX. 03-5848-2822 MAIL. inoue.nerima@gmail.com HP. <https://inoue-nerima.com>

【編集発行】練馬区議会議員無所属 【頒布責任者】内川 真梨子



裏面もご覧ください

練馬区議会議員(無所属1期)いのうえ ゆういちろう

井上 勇一郎

特集1

31年度予算でココが変わります!

会派として提案、
実現しました!

●区内の病床を大幅に拡充します!

順天堂練馬病院90床増床／練馬光が丘病院移転改築(100床増床)／高野台新病院の整備(200床)

●待機児童解消のため、保育所の定員を大幅に確保をします。

保育需要の増加に対応するため、928名の保育所定員を拡大します(練馬こども園130名を含む)。

●特別養護老人ホームを今年度の特養2施設開設、さらに5施設の整備を進めます!

団塊世代の方々が75歳(後期高齢者)になる2025年に向け、さらに特養の整備を促進します。
(29ヵ所2090人▷34ヵ所2470人)。

●区役所の窓口の対応力強化を実現します!

フロアマネージャーのサービス向上、また何度も書かない申請書一括作成支援システムを導入します。

●ホームドアの整備で転落事故防止します!

西武池袋線練馬駅へホームドア設置を、今年度中の完成を目指し区として支援します。

●学校体育館への空調機整備をさらに加速します!

区内99小中学校の体育館への空調機設置を10年▷7年に期間短縮します。
さらに期間を短縮できるよう予算の確保に努めます。

特集2

これからの練馬区のためにやるべき事

これからの4年間で
区に求めています!

●議会改革の推進

費用弁償(交通費)の完全廃止を2年前に実現。さらに議員定数の削減などを前に進め、議会にかかる経費を削減します。

●順天堂大学練馬病院の3次救急化

区内初となる3次救急病院を、順天堂大学練馬病院に設置ができるよう、都に対し要請していきます。

●児童相談行政、練馬モデルの構築

広域で対応することが望ましい児童相談行政について、既存の子ども家庭支援センターの充実化、都児相との連携強化を求めます。

●地元消防団の防災力強化

共助の要である地元消防団の装備の充実化と共に、若い消防団員の確保、および防災力の強化を目指します。

●保育、障害者、介護施設などで働く方の処遇改善

保育、福祉分野における人材確保施策を図るため、処遇改善および労働環境の向上を推進します。

●区内主要道路の無電柱化

災害時に電柱が倒れたりする危険をなくし、緊急車両の通行がスムーズになるよう主要道路の無電柱化を推進します。

●期日前投票所の利便性向上

サラリーマンの方々も投票をしやすいよう、駅などに期日前投票所の設置を目指します。



■幹事長として前川あきお区長と、
練馬区の今後について意見交換をしました。



練馬区民の皆様へご挨拶

～さらなる行財政改革の推進を目指します～

1期4年間の任期がまもなく終わりを告げようとしております。私は初当選以来、一貫して「行財政改革の推進」を掲げ、予算決算の場において区に対し税金のムダの削減を求めてまいりました。今まで「あれもやる」「これもやる」と、言われるがままに予算や補助金を付けてきた責任は政治にあります。福祉や医療など、社会保障費の増加や無数にある公共施設の老朽化に伴う更新コストなど、これから膨大な行財政需要に対応していかなければなりません。だからこそ、これまでの古い政治体質から脱却し、必要な事業に必要なだけの予算をかけることができ、かつ最小の経費で最大の効果を望める行財政運営が求められています。

私はこれからの4年間、練馬区の将来のために、党派の枠を超えて良い施策には賛同、改善すべき施策については指摘をするべく、未来にツケを残さない責任ある政治の実現をお約束いたします。

練馬区議会議員(無所属1期)

井上 勇一郎

いのうえ
ゆういちろう

昭和59年3月16日生まれ、向南幼稚園卒園、練馬区立向山小学校卒業、練馬区立開進第二中学校卒業、地元練馬育ちの35歳。大学卒業後、民間企業を経て国会議員秘書として私設秘書から公設第二秘書、公設第一秘書、秘書会事務局長、党代表秘書などを務める。平成27年4月26日練馬区議会議員選挙にて初当選。現在1期目。

[会派役職] 幹事長 [所属委員会] 企画総務委員会、医療・高齢者等特別委員会、議会運営委員会
[その他] 国民健康保険運営協議会、順天堂大学付属練馬病院運営連絡協議会、練馬消防団 部長

私も応援
しています!!



東京都議会議員
藤井 ともり

